

ふくし通信

'25. 7. 1

第55号

発行／社会福祉法人 東栄町社会福祉協議会

〒449-0214 北設楽郡東栄町大字本郷大沼1番地の1

TEL (0536) 76-1740 FAX (0536) 76-1745

あ

あんしんして

い

いきいきと

ち

ちいきで

ふ

ふつうに

く

くらせる

し

しゃかい

の実現をめざしています

地域福祉事業 住民同士が互いに支え合って主体的に課題解決や地域づくりに向けて調査、企画、調整をします。

居宅介護支援事業 要介護認定を受けた人が自宅で介護サービスなどを利用しながら生活できるよう支援します。ケアマネージャーが介護保険を利用するお手伝いや在宅介護に関する相談にも対応します。

訪問介護事業 ホームヘルパーが要介護あるいは要支援状態にある高齢者、障がいのため日常生活を営むのに困難な身体障がい者、知的障がい者に対し居宅介護サービス計画に基づいた訪問介護サービスを行ないます。視覚障がいの方には同行援護サービス、障がい者、児を対象とした東栄町地域生活支援事業(移動支援)をおこなっています。

地域包括支援センター 地域で暮らす高齢者のみなさんの介護・福祉・健康や生活などの総合相談の窓口です。

★令和7年度

「福祉・介護の就職総合フェア(豊橋会場)」開催
令和7年7月13日(日) 午後1時～午後4時

会場 ホテルアークリッシュ豊橋

福祉・介護の仕事に就職希望の方及び
関心のある方はぜひいらしてください。
参加費は無料です。

♥東栄町社会福祉協議会では、一緒に働いてくれる仲間を募集しています。

1. ケアマネージャー 1名 随時採用

2. 福祉総合職 2名 令和8年4月採用

※ 詳細はホームページをご覧ください。職場見学にも対応します。

主な内容

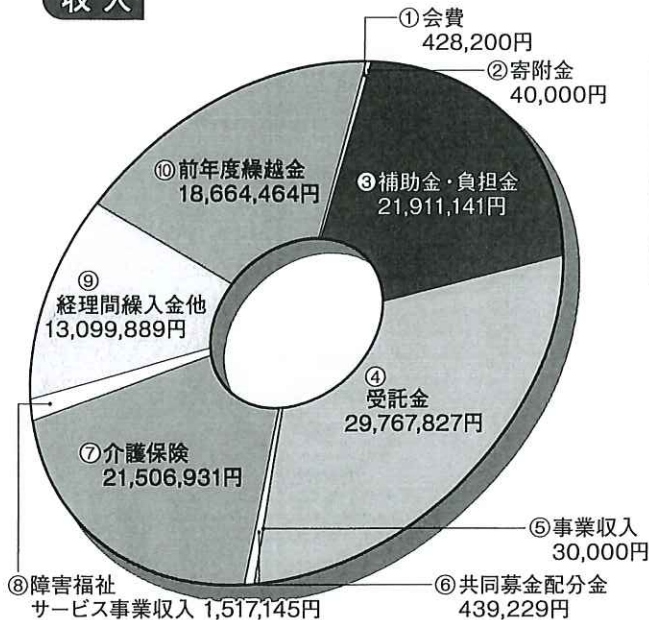
1. 令和6年度事業報告・収支決算報告 P 2
2. 令和7年度事業計画・予算 P 3
3. 会費募集・日常生活支援事業 P 4
4. 行事トピックス P 5
5. お知らせ P 6



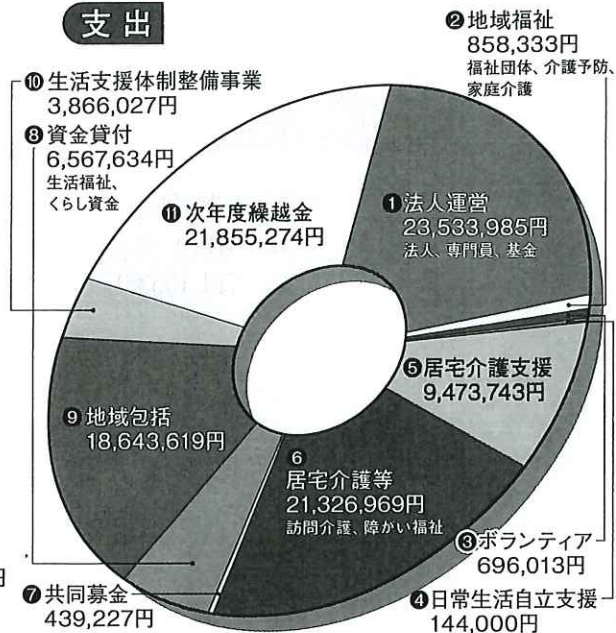
令和6年度 収支決算報告

総事業費 107,404,824円

収入



支出



令和6年度 事業報告

法人運営事業

- *理事会、評議員会、監査会の開催
- *会員募集 個人・賛助 522世帯（加入率45%）
団体24団体
- *「ふくし通信」7月・2月発行 全世帯配布

福祉活動専門員事業

- *福祉用具貸出事業 車いす延べ29回、スロープ延べ8回、車いす付属装置0件
- *福祉車両貸出事業 延べ5回
- *児童福祉事業 福祉実践教室（お仕事インタビューの発表、高齢者疑似体験）「音」を「楽」しむONGAKUの会 2回/年
- *命の学習 翠華の里・サンプアイランド訪問（東栄にここにこ）

- *世代間交流事業 東栄町の今と昔（小学3年生ととうえい明神クラブ会員）
- *生活困窮者の相談
- *成年後見制度利用者への支援
- *弁護士による無料相談会 延べ14名

基金運営事業

- *寄附金 3件 40,000円

福祉団体助成事業

- *東栄町老人クラブ連合会・単位クラブ

介護予防・生きがい支援事業

- *介護予防出前講座 49回

家庭介護支援事業

- *介護用品支給（紙おむつ・尿とりパット）支給件数71件

ボランティアセンター運営事業

- *「ボランティアセンターだより」11月、3月発行 全世帯配布
- *災害ボランティアコーディネーター養成研修 新規登録18名 登録者35名
- *災害ボランティアコーディネーターフォローアップ研修 2回/年

- *能登半島地震災害ボランティアセンター活動報告、災害ボランティアセンター設置運営訓練

- *能登半島地震ボランティア派遣

- *ボランティア保険の受付窓口

- *中学生のボランティア福祉体験学習

- *東三ボランティア集会参加 20名（たらちねの会、あんきにサポートサポーター、社協職員）

- *町内美化作業団体への助成：5団体 131名

- *学生ボランティア「東栄にここにこ」活動：翠華の里・サンプアイランド、やまゆり荘、すぎのきの里、グループホーム東栄の家訪問（ハンドトリートメント）

- *星の下・夢工房訪問、ゴミ拾い、すぎのきの里プレゼント作成 赤い羽根共同募金活動・作品展

- *あんきにサポート事業 活動延べ件数148件

- *生活支援サポーター養成講座 新規登録者18名

- *生活支援サポーターフォローアップ研修 18名参加「私の価値観と生き方を見つめよう」

日常生活自立支援事業

- *利用者 4名

居宅介護支援事業

- *介護サービス計画（ケアプラン作成）：延べ利用者数790名 介護予防計画：延べ利用者数327名

訪問介護事業

- *訪問介護サービス：延べ利用者数209名

- *居宅介護サービス：延べ利用者数21名

共同募金配分金事業

- *福祉団体助成：東栄町老人クラブ連合会

- *障がい児・障がい者福祉活動事業：音楽ワークショップ（保育園、小・中学校、特別支援学級、スイートポテトの会）

- *児童・青少年福祉活動事業：小・中学校へ福祉助成金交付、保育園に助成金交付

- *福祉育成援助活動事業：家庭介護支援事業助成、東栄にここにこ活動

- *ボランティアセンター運営資金

生活福祉資金貸付事業

- *相談実績 1件

くらし資金貸付事業

- *相談実績 ぐらし資金0件

地域包括支援センター

- *介護予防ケアマネジメント（ケアプラン作成）：延べ利用者数201名

- *総合相談及び権利擁護：総合相談 延べ611件、権利擁護 延べ265件

- *高齢者の生活等実態把握事業 訪問件数326件

- *包括的・継続的ケアマネジメント支援業務 44回

- *地域ケア会議の実施：13回

- *在宅医療・介護連携推進事業 会議16回

- *認知症サポーター養成講座の開催 3回/年

- *認知症カフェ（のんのんカフェ）支援事業 1事業所

- *認知症家族支援交流会 4回

生活支援体制整備事業

- *地域における社会資源の把握、広報とうえいにて紹介11件

- *高齢者の支援に係る社会資源把握調査 19件

- *高齢者の生活状況・支援ニーズ把握 訪問件数85件

- *地域の関係者や住民による支援サービスの創出・世代間交流

- *あんきにサポート推進委員会 12回

- *名人に教わろう 4回

- *あんきにサポート研修・おいでん家での周知活動

- *東栄町でのこれからの暮らしや最期について考える会

- *おいでん家出前講座

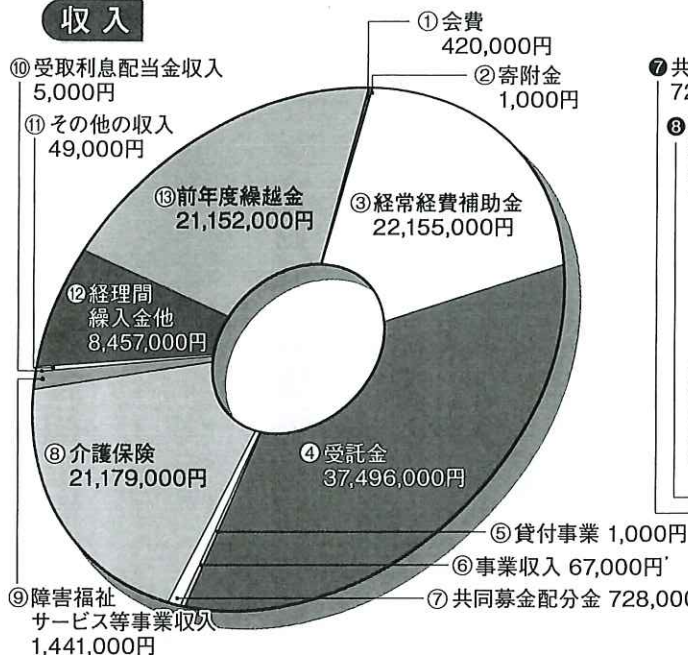
- *地域ケア会議

令和7年度 事業計画・予算

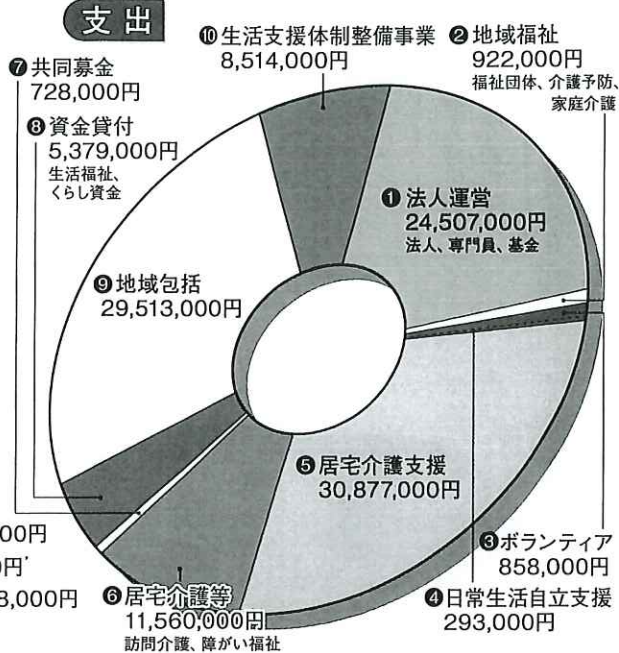
総事業費 113,151,000円

当初予算

収入



支出



基本方針

経済格差などに伴う貧困問題の深刻化、家族や地域社会のきずなの希薄化など、社会・経済情勢の変化に伴い福祉を取り巻く環境は大きく変化しておりコロナ禍により顕在化した問題も加わり、福祉課題は一層複雑・多様化している。このため、共生・共創のまちづくりの実現に向けた地域福祉の推進のための基盤強化、生活困窮者の自立支援、福祉サービスの提供できる福祉人材の確保・育成・定着、福祉サービスの質の確保は喫緊の課題である。また、「超少子高齢・人口減少社会」「人生100年時代」といわれ誰もが生涯を通して「安心・安全・心豊かに暮らせる社会」が実感できるように、10年先の社会の姿を見据えた活動に取り組む必要がある。さらに、令和6年の能登半島地震の経験を踏まえ、この地域においても将来発生が懸念されている南海トラフ地震等を含む様々な災害に備えるため平時から災害福祉支援体制を整備していく必要がある。

こうした中、東栄町社会福祉協議会では、「誘われ、頼まれ、私の一歩がやさしい輪を広げる」という基本理念の上、「東栄町地域福祉計画・地域福祉活動計画」に掲げた3つの基本目標に基づいて地域福祉活動計画を推進していきます。

令和7年度 事業計画

法人運営事業

- *理事会・評議員会・監査会等の開催
- *社協会員募集(10月)
- *広報誌発行(年2回)
- *ホームページを活用した情報発信
- *ふくしまつり実行委員会の運営(令和8年度ふくしまつり開催予定)

福祉活動専門員事業

- *福祉活動の調査・企画・連絡調整
- *福祉ニーズ・情報の収集
- *広報活動の推進
- *児童福祉活動の推進事業
- *くらし資金貸付
- *福祉車両・福祉用具の貸出
- *世代間交流事業
- *地域福祉活動計画の推進
- *生活困窮者・成年後見制度利用者相談支援
- *弁護士無料相談会の開催

基金運営事業

- *寄附金・福祉基金の管理・運用

福祉団体助成事業

- *とうえい明神クラブ事務局

介護予防・生きがい支援事業

- *介護予防出前講座

家庭介護支援事業

- *紙おむつ、尿取りパットの支給
- *家庭介護用品の紹介と指導

ボランティアセンター運営事業

- *ボランティア活動に関する調査研究、情報提供及び講座・研修会等の開催
- *ボランティア受入希望団体等へのボランティア紹介
- *ボランティア活動推進機関との情報交換及び連携
- *ボランティアグループへの活動助成、協力
- *東三河ボランティア集会参加(令和7年度豊川市)
- *町内美化運動等援助
- *東栄中学校生徒のボランティア福祉体験学習
- *ボランティアサークル活動の推進
- *災害ボランティアセンター設置・運営
- *災害ボランティアコーディネーターフォローアップ研修
- *災害時町と連携し、医療関係者、福祉専門職との連携のためのネットワークづくり
- *災害ボランティアセンターと町内事業者との連携づくり

あんきにサポート事業

- *ボランティアニーズの把握のための訪問活動
- *生活支援サポーターのフォローアップ研修

日常生活自立支援事業

- *福祉サービスの利用援助等
- *日常的な金銭管理サービス
- *書類等の預かりサービス

居宅介護支援事業

- *介護サービス計画(ケアプラン)の作成等
- *介護保険サービス事業者との連絡調整
- *福祉用具のレンタル・購入の相談
- *住宅改修の相談等
- *町と連携し、医療関係者、福祉専門職との連携のためのネットワーク作り

居宅介護等事業

- *訪問介護事業
- *居宅介護事業
- *同行介護
- *移動支援

共同募金配分金事業

- *老人福祉活動事業
- *障がい者福祉活動事業
- *児童・青少年福祉活動事業
- *福祉育成援助活動事業
- *ボランティア育成事業
- *歳末助け合い配分金事業
- *町内美化運動等援助、テーマ型募金活動事業

生活福祉資金貸付事業

- *生活福祉資金貸付

くらし資金貸付事業

- *くらし資金貸付

地域包括支援センター事業

- *介護予防事業業務
- *総合相談支援及び権利擁護事業
- *権利擁護業務
- *包括的・継続的ケアマネジメント事務
- *地域ケア会議の実施
- *在宅医療・介護連携推進事業に実施
- *認知症支援事業
- 認知症サポーター養成講座の開催
- 認知症カフェ事業
- 認知症家族介護者交流事業

生活支援体制整備事業

- *地域における社会資源の把握
- *高齢者の生活状況・生活ニーズ等の把握
- *地域の関係者等による支援・サービスの創出・マッチング

令和7年度

社会福祉法人東栄町社会福祉協議会

会員募集のお願い

10月は募集強化月間です

東栄町社会福祉協議会では「誰もが安心して暮らすことができる福祉のまちづくり」を目指して地域福祉の推進に努めています。

住民の皆様からいただいた会費等を貴重な財源として、高齢者福祉や障がい児・者福祉、児童青少年福祉、ボランティア活動支援をはじめさまざまな地域福祉活動をとおり、地域福祉の向上を図った事業を

会員の種類と金額(年間)

個人会員 5000円	町内の各世帯に加入をお願いしています
賛助会員 10000円以上	
団体会員 20000円以上	事業所、法人様に加入をお願いしております

※個人会員、賛助会員は、区長さんを通じても募集させていただきます

進めてまいります。また、さらなる充実を図るため、行政をはじめ地域の各種団体や専門機関などと協力しながら事業を実施してまいります。より多くの皆さまに活動の趣旨をご理解いただき、ご協力をお願い申し上げます。



日常生活自立支援事業



認知症高齢者、知的・精神に障がいのある方で、自分ひとりで契約などの判断をすることが不安な方、お金の出し入れ・書類の管理などをするのに不安のある方はご相談ください

福祉サービス利用援助

デイサービスやヘルパーなどの福祉サービスを頼むお手伝いをしたり、福祉サービスの利用料の支払いをお手伝いします。

日常的金銭管理サービス

年金の手続きや病院への医療費や税金、公共料金等の支払い、生活に必要な預貯金の出し入れなどのお手伝いをします。

書類等預りサービス

印鑑や通帳、証書などの大切な書類を安全な場所でお預かりします。



※料金等、詳しいことは東栄町社会福祉協議会へお問い合わせください。

2/8

第32回東三河ボランティア集会



▲新城市で開催 東栄町からは20名が参加
あんきにサポートの活動発表をしました。

2/21

地域ケア会議(専門職会議)



▲日本福祉大学 添田正揮先生を講師に招き、町の福祉課題についてこれまでの話し合いを整理し、今後の方向性や展望を語り合いました。

* にこここ隊活動 *

1/17

12月にたらちねの会さんと共に作った毛糸の帽子マスコットをすぎのきの里の利用者にプレゼントしました。



5/11

体感!ふれあい動物園



153名の方が来場。動物とのふれあいをしました。たらちねの会さんに協力していただいた動物のマスコットづくりもにぎわいました。

2/15

災害ボランティアセンター設置運営訓練



▲B&G体育館駐車場で実施。23名が参加

* とうえい明神クラブ活動 *

2/28

世代間交流 東栄小学校3年生



▲「東栄町の今と昔」 昔の暮らし方や商店街の様子を子供たちに伝えました。

3/27

多機能事業所「星の下」訪問。ニンニクの皮むき体験等を行ないました。



5/23

青少年等ボランティア福祉体験学習



東栄中学校1・2年生を対象に実施福祉の仕事やハンドトリートメントを行いました。

5/24

「子どもの障害を支える制度や仕組みについて」のセミナー・座談会を開催。

3町村の保護者、行政や福祉事業所の職員等が参加しました。



福祉事業のお知らせ

ご利用ください

各種福祉用具

他制度利用までの間、病気やけが等でお出かけや通院のために、今だけ車いすが必要といった一時的に福祉用具が必要な方に貸出しています。

対象者…町内在住の方

貸出期間…6ヵ月以内

費用…無料

貸出物品…車いす、スロープ、車いす補助装置（ジンリキ）、歩行器、杖

車いす移送車

車いすに乗ったまま車両に乗り込める車いす移送車を貸出しています。

対象者…町内在住の車いす利用者でその家族で運転手を確保できる方

東栄町社会福祉協議会会員

貸出期間…ひと月に2日以内（宿泊は不可）

貸出・返却の受付…月曜日から金曜日（8時30分～17時15分）

費用…燃料費のみ

※申請には運転される方の免許証が必要で、

※事前に予約が必要です。

おむつ等の支給

在宅で高齢者等を介護しているご家族に、紙おむつ、紙パンツ、尿取りパットを支給します。対象者は、社協会員で介護保険制度の要介護認定、「要介護2・3・4・5」「身障手帳1・2級」「療育手帳A・B判定」「精神障害者手帳1・2級」に認定されている方を在宅で介護している家族です。※申請方法等詳しくは、社協までお問い合わせください。また、家庭介護用品の紹介や使い方等の説明も行っております。

赤い羽根共同募金

募集強化月間

10月1日～10月31日

本年も10月1日より赤い羽根共同募金運動が全国一斉にはじまります。ご寄附いただいた募金は、町内や県内のさまざまな社会福祉活動の支えとなっており、誰もが安心して暮らせるまちづくりに役立てられます。

今年もこの運動の趣旨をご理解いただきみなさまのあたたかいお気持ちを共同募金にお寄せください。よろしくお願いいたします。

この運動で寄せられた皆様の募金は、愛知県共同募金委員会を通じて8割以上が東栄町社会福祉協議会に還元されます。

ボランティア活動保険の加入手続きはお済みですか？

「ボランティア活動保険」は、ボランティア活動中にボランティア自身がケガをした（傷害事故）、他人にけがをさせてしまった、他人の物を壊してしまった（賠償事故）等の事故を幅広く補償する保険です。補償期間は毎年4月1日（中途加入の場合、手続き完了の翌日）から翌年3月31日までです。ボランティア活動を行う前にぜひご加入ください。

災害義援金へのご協力ありがとうございました

皆様にご協力いただいた、国内各地での災害等の義援金につきましてはそれぞれ各県共同募金会へ送金させていただきました。ありがとうございました。



総額15,289円(令和7年1月から3月まで)

令和6年能登半島地震災害義援金

令和6年能登豪雨災害義援金

令和6年7月山形豪雨災害義援金

大船渡市赤崎町林野火災による災害義援金

上記義援金につきましては、引き続き募集しておりますのでご協力をお願いします。



ご寄附ありがとうございました。

善意の寄附

(令和7年1月1日～令和7年5月31日まで)

◆とうえいへボ会様

49,051円

◆匿名名様

20,000円

東栄町の社会福祉向上にむけ、有効適切に使用させていただきます。ありがとうございました。

